

ブリテン4

公式揭示板

ねんりんピックのコース・プロフィール

	距離	登距離	コントロール 数	地図上のコントロール 位置説明	配布用コントロール位置説明 の寸法
Lクラス	3.5 km	225 m	12	ISCD表記	100mm × 50mm
Mクラス	2.4 km	135 m	11	ISCD表記	95mm × 50mm
Sクラス	1.8 km	70 m	9	日本語表記	85mm × 50mm

※ 配布用のコントロール位置説明は、全クラスともISCD表記です。
クラス名は、選手権-L、選手権-M、選手権-S と記載しています。

地図 縮尺 7,500分の1
 等高線間隔 5m

ねんりんピックの注意事項

- 配布したココヘリを必ず携行してください。
携行していない人は出走できません。

一般的な注意事項

- コースがクロスしている箇所があります。地図の読み間違いをしないように十分に注意してください。
- 雨のため水系が増水していて、地図上で渡ることが可能となっても、実際には困難なところがあります。コースは、渡ることを想定しなくてもよいように組んであります。
- 通行禁止のハッチのかかっていない駐車場は通行可能です。車が停まっても、競技中に動くことがないように配慮してあります。

ブリテン3の訂正

- 地図はチャック付きのビニル袋に封入する予定でしたが、シーリングすることになりました。

裁定委員は以下の方をお願いしています。

ねんりんピック2025岐阜大会

- ・ 廣田 雅幸 福島県
- ・ 沖浦 徹二 大阪市
- ・ 徳野 利幸 愛媛県

JOA公認ねんりんピック併設大会

- ・ 茅野 耕治 神奈川県
- ・ 近藤 花保 愛知県
- ・ 稲田 旬哉 大阪府

コントロール位置説明の訂正

以下のコントロールの特徴物サイズに間違いがあります。
配布するコントロール位置説明は、修正してあります。

該当するクラス

ねんりんピック
併設大会

選手権-L、選手権-M
W35A、M50A、OAS

(誤)

	55		▲		3	・○	
--	----	--	---	--	---	----	--

(正)

	55		▲		2	・○	
--	----	--	---	--	---	----	--

該当するクラス

併設大会 W21A、M35A、W35A

(誤)		87		▲		2	○	
(正)		87		▲		1	○	

該当するクラス

併設大会 M50A、MBL、MCS

(誤)		102		ㄣ				
(正)		102		ㄣ		2		

コントロール位置説明の注意

小凹地のF欄の数字は、直径を表示しています

(例)

1			U		1		
---	--	--	---	--	---	--	--



直径1m

地図上で以下の特殊記号を使用しています。

○ 530 炭焼き窯跡

× 531 看板、動物捕獲用の檻、モニュメント

★ 313 取水槽

→→→ 528 荷物用モノレール



(数字は「ISOM 2017-2」の記号番号です。)

スタートまでの誘導

- スタート地区まで青白テープで約1キロ徒歩約20分。
- 途中、道路横断や一般の方が通行しますので、スタッフの指示に従い注意してください。

皇樹の杜の広場でのみどりの祭りのイベント

- みどりの祭りに参加される一般の方との交錯に注意してください。
- みどりの祭り会場およびそのスタッフ駐車場についてハッチがかかっていますが、地図表記限界があることをご了解願います。
- 道路側溝側の蓋が木製の箇所があり、踏み抜くおそれがありますので注意してください。

山の中の白いテープとトラ柵

- 山の中に白いテープで囲われている箇所があります。通行可能です。
- 小道の一部に立ち入り禁止のトラ柵がありますが、通行可能です。



フィニッシュ閉鎖時刻

- ねんりんピック部門は 13時15分
- 併設大会は14時30分。
- 時間までに戻り計算センターでSIカードの読み取りをしてください。閉鎖後は、帰還困難者として搜索対象者となります。

熊対策 1

- 競技時間中に運営者がテレイン内で爆竹を鳴らします。
- 【競技者へのお願い】
- 熊を実際に目撃した場合や異常を感じた場合(獣臭、異常な気配など)には、速やかに近くのスタッフにすぐ報告してください。
- 報告時には、発見場所や周囲の状況(他の参加者の有無)も一緒に伝えてください。なお スタッフは会場、スタート地区、フィニッシュ地区、救護所に配置されております。

熊対策 2

【熊が出没した場合の対応】

- 熊が出没した場合、大会スタッフがテレイン内に入り、参加者に熊出没のアナウンス情報を迅速に伝えます。
- 熊出没のアナウンスを聞いたら、速やかに競技を中断し、会場、スタート地区、フィニッシュ地区のいずれかのうち、最も近い場所に集まってください。その後、運営者の指示に従い、会場に帰還してください。
- 競技が中断された後、スタッフは参加者全員が無事に帰還したことを確認します。SIカードの読み取りが帰還チェックの証拠となるため、必ず計算センターを通過してください。